

「うつ病のスティグマを減少させるための健常者を対象とした
教育支援用アプリケーションの開発」

東京大学大学院医学系研究科
公共健康医学専攻医療科学講座
臨床情報工学分野 小山研究室

責任者：小山博史

研究分担者：香山綾子、斎藤季、市川太佑、リム・ウィグアン

E-mail : cie-office@umin.ac.jp

研究参加者募集

『うつ病のスティグマを減少させるための健常者を対象とした教育支援アプリケーションの開発』

当研究室では、下記の研究に参加してくださる方を募集しています。

ご関心のある方は、下記の間い合わせ先に『件名：研究案内希望』とした空メールをお送りください（この時点では申し込みではありません。お気軽にご連絡ください）。

[研究目的]

うつ病は治療可能な疾患であり、その治療には周囲のうつ病に対する理解が重要ですが、健常者のうつ病に対するスティグマ(社会的偏見)が障壁の1つとなっています。本研究では、健常者に対し、VR 技術を用いたうつ病に対するスティグマの減少を目的とした教育アプリケーションを開発し、その有効性を検証します。

[参加者の条件]

- 東京大学の医学部生
- うつ病の既往歴が無く、現在もその兆候が無い者

[研究の概要]

- 研究参加者の皆様を、無作為に2つのグループ（介入群・対照群）に分けます。
- 介入群に振り分けられた方には、うつ病やそのスティグマに関するVRアプリケーションを体験していただきます。対照群の方は、同様な内容の教材（DVD）を見ていただきます。
- 教育体験後、うつ病に対するスティグマに関するアンケートに回答していただきます。

[研究問い合わせ先]

担当者：臨床情報工学事務室

e-mail: cie-office@umin.ac.jp

ご関心をお持ちの方は、下記参考資料をごらんください。

(資料6)